

アジアベルリン・サミット 2021 公式サテライトイベント 「Co-creating SmartCity 2025」に参加します



横浜市は、ドイツ・ベルリンで開催されるアジアベルリン・サミット 2021 の公式サテライトイベント「Co-creating SmartCity 2025」において、横浜のビジネス環境や、「イノベーション都市・横浜」の取組について発信します。

アジアベルリン・サミットはベルリン州政府が、ドイツとアジア経済圏の発展・エコシステム形成を目的として開催する国際サミットです。本イベントは日独交流 160 周年を記念して、アジアベルリン・サミットの公式サテライトイベントとして行われます。

1 イベントの概要

- (1) 名称：アジアベルリン・サミット 2021 公式サテライトイベント
「Co-creating SmartCity 2025」
- (2) 日時：2021 年 10 月 7 日（木） 16：00～19：30（日本時間）
- (3) 会場：オフライン会場（ベルリン市内 Spielfeld Digital Hub GmbH）と、オンライン参加者をつなぐハイブリッド形式
- (4) 主催：ベルリン経産省経済エネルギー公共企業局、アジア・ベルリン・フォーラム e. V.
- (5) 企画：CROSSBIE UG
- (6) 言語：英語（通訳はありません）
- (7) プログラム
 - ・オープニング
 - ・パネルディスカッション①
「スマートシティの取組と課題 日欧の共創による未来のスマートシティへの貢献」
 - ・パネルディスカッション②
「モビリティ分野における日独のオープンイノベーション連携」
 - ・パネルディスカッション③
「日本とベルリンのスタートアップエコシステムの共創」

2 横浜市の実施内容

パネルディスカッション②に、経済局及びフランクフルト事務所職員が登壇。横浜のビジネス環境と、「イノベーション都市・横浜」のグローバルな展開として、ベルリンの欧州最大のモビリティに特化したイノベーション拠点「The Drivery」との連携について紹介。

3 本イベントの視聴申込方法（無料）

下記 AsiaBerlin Summit 2021 参加申込フォームに、必要事項を英語でご入力下さい。

<https://www.eventbrite.de/e/asiaberlin-summit-2021-registration-158382393001>

※AsiaBerlin Summit 2021 への申込みで、本イベントにも参加いただけます。

お問合せ先
(本イベント参加の全般について) 経済局新産業創造課長 高木 秀昭 Tel. 045-671-3913
(フランクフルト事務所について) 経済局国際ビジネス課長 富岡 典夫 Tel. 045-671-2576

※ 本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

裏面あり

【 参 考 】

□AsiaBerlin Summit（アジアベルリン・サミット）

ベルリン州政府（ベルリン州経済・エネルギー・公共企業局）主催。ドイツとアジア経済圏の発展、エコシステム形成を目的とした国際サミット。毎年、1週間にわたり開催され、2021年は10月4日から10日まで、オフラインとオンラインのハイブリッド形式で開催される。ドイツとアジアのエコシステムビルダー、行政、スタートアップ企業、投資家が集い、ネットワーキングや商談が行われる。

公式ウェブサイト：<https://asia.berlin/program/>

□The Drivery

2019年設立。ドイツ・ベルリンで、モビリティ分野（自動車産業等）に特化したイノベーション拠点を運営。ドイツ内外からスタートアップや大企業、投資家が集積、オープンから2年で資金調達総額6500億円を超えるビジネス創出実績をあげている。現在、本イベントの主催者CROSSBIEを日本でのローカルパートナーとして、日本国内のスタートアップの欧州市場進出、欧州のスタートアップと日本企業のオープンイノベーションを支援するアクセラレーションプログラムを実施中。



<https://www.thedrivery.com/drivery-japan>

なお、CROSSBIEは2021年9月に横浜に拠点を開設した。

<https://www.crossbie.co.jp/>

□イノベーション都市・横浜

横浜市は、2020年7月に、国から「グローバル拠点都市」に選定され、スタートアップ・エコシステムの構築を進めている。「イノベーション都市・横浜」を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX(よくぞボックス)」を中核として、世界で活躍する起業家・スタートアップの創出に取り組むほか、I・TOP 横浜、LIP. 横浜をプラットフォームとするオープンイノベーションを推進している。

2021年には、産学公民連携でイノベーション創出を推進する基盤組織「横浜未来機構」が設立され、活動を開始した。

<https://yoxo.city.yokohama.lg.jp/>

□横浜市フランクフルト事務所

1997年に開設。市のヨーロッパにおける活動拠点として、欧州企業の横浜への誘致や、欧州進出を目指す横浜企業の支援等を行っている。

<https://yokohama-city.de/>